

登録コード	F3B10110	開講年度	2026			
授業科目	新入生ゼミナール（機口）				担当教員	小関 道彦 他
英文授業名	Fresher's Seminar				副担当	秋山 靖博・中楯 浩康
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生
講義室	共通教育 6 5 講義室 共通教育 4 7 講義室	授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー 該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2 6 Fカリ・機械味`ット, 2 5 Fカリ・機械味`ット, 2 4 Fカリ・機械味`ット, 2 3 Fカリ・機械味`ット					
	【2023年度以降カリキュラム対象】 共通教育による幅広い教養と、機械工学と関連する領域の基礎知識を有する				⇔	大学生活に必要な情報機器操作ができるようになる。また、グループワークによるプレゼンテーションを通して、課題解決に向けた学習・計画・実行できるようになる。
	【2023年度以降カリキュラム対象】 課題解決に向けて自主的・継続的に学習・計画・実行できる能力を有する				⇔	大学生活に必要な情報機器操作ができるようになる。また、グループワークによるプレゼンテーションを通して、課題解決に向けた学習・計画・実行できるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	情報機器操作の習得：パソコンの基本的な操作の指導を受け、実際に文書作成に取り組むことで、レポート作成やプレゼンテーションの力を養う。 グループ作業：チームで取り組む「機械・ロボットシステムに関する活動」により、集団での問題解決能力を養い、大学生としての意識や専門分野の勉学に対する具体的なイメージを養う。 グループ発表：チームで取り組んだ活動をまとめ、プレゼンテーションツールを利用した発表資料を作成する力と発表する力を養う。					
(5)授業計画	本授業は90分授業となる。 授業方法は対面とオンラインのハイブリット型となる。 授業スケジュールは変更される可能性があるため、eALPSでの情報を授業前に必ず確認すること。 第1回（4/6（月：3限））【43番講義室】（新入生ガイダンス内で実施）大学での情報機器の利用法、新ゼミ概要説明 第2回（4/15（水：4限））【65番講義室】グループワーク（自己紹介，他己紹介），グループワーク課題説明 第3回（4/22（水：4限））【65番講義室】レポート，プレゼンテーション作成の基礎講義，グローバルガイダンス 第4回（4/30（木：4限））【65番講義室】新入生図書館利用ガイダンス 第5回（5/13（水：4限））【eALPS】新入生調査，こころの健康・大学生のリスク対策 第6回（5/20（水：4限））【Zoom & eALPS】情報セキュリティガイダンス 第7回（5/27（水：4限））【47番講義室】グループワーク（社会人基礎力） 第8回（6/3（水：4限））【65番講義室】グループワーク構想発表 第9回（6/10（水：4限））【47番講義室】グループワーク（理系に必要なスキル） 第10回（6/17（水：4限））【65番講義室】グループワーク（発表練習） 第11回（8/7（終日実施））【上田キャンパス】上田キャンパス見学会（グループワーク最終発表会） 各日付の後に記載されている【】は授業の実施形態を示す。 【43番講義室】は授業を行う講義室を示しており，対面で実施する。 【eALPS】と記載されている回は，各自ACSUにログイン後，eALPSに記載された内容を実施して課題を提出する（非同期型オンライン授業）． 【Zoom】と記載されている回は，Zoom（同期型オンライン）を利用して実施する。 【上田キャンパス】と記載されている回は，繊維学部上田キャンパスにて実施する。					
(6)成績評価の方法	全授業への参加を前提として成績評価する。 評価内容は，提出物，グループ作業の成果，授業への参加姿勢を総合的評価する。 なお，レポートなどでコピー＆ペーストなどが発覚次第，厳正に対処します。					
(7)成績評価の基準	各回に課されるレポートおよびグループワークトレーニング発表会をもって評価する。 全ての講義に出席すること。					
(8)事前事後学習の内容	レポート作成やグループでの活動に関する準備（グループ内での分担調整・全体協議，各自担当の準備） ※この授業は45時間の学修を必要とする内容です。従って，15時間以上の時間外学習が必要となります。					
(9)履修上の注意	自律的・自立的かつ自発的に参加し，行動し，発言することが期待されている。指示されたレポートや作品を誠実に作成し，期限までに提出することが必要である。自らを磨く貴重な機会ととらえ，積極的な受講態度で臨んでください。					
(10)質問,相談への対応	講義の際に担当教員が随時対応しますが，全体的な疑問などは 機械・ロボット学科新ゼミ専用アドレス mr-sinzeni-ml_AT_shinshu-u.ac.jp へメールで問い合わせること。（アドレスは_AT_を@に書き換える）					
(11)学生へのメッセージ	グループワークを通して学生間の関係性を築きましょう。研究室や進路について調べ、計画的に行動する準備をしましょう。プレゼンテーションやレポート作成の基本的な作業ができるようになりましょう。					

(12)その他	
【教科書】	指定しない。
【参考書】	指定しない。